

JSPS 「アジア教育研究拠点事業」

日中人間発達の経済学共同研究事業国内会議

日時 2012 年3 月17 日

会場 専修大学神田キャンパス7 号館

共催 基礎経済科学研究所

**1)並行セッション A(10:30-11:30)**

「人間発達と教育の問題」 (7 号館 7F771 教室)

コーディネーター：森本壮亮(京都大学大学院)

報告者：原田収(基礎経済科学研究所)「東京における教育への「不当な支配」とのたたかいの  
現状と課題」

**2)記念講演(11:30-12:45) (7 号館 7F771 教室)**

司会 中谷武雄(元京都橘大学)

講演者 池上 惇(京都大学名誉教授) 「人間発達の経済学：日本における形成と発展」

**3)昼食休憩 (12:45-14:00)**

**4-1)並行セッション B(14:00-17:45)**

「人間発達の社会システム」 (7 号館 7F771 教室)

コーディネーター 宮田和保(北海道教育大学)

報告者：福島利夫(専修大学)「日本の生活保障システムと人間発達」

阪本将英(専修大学)「持続可能な社会経済システムについての一考察—環境と社会経  
済の調和を目指して—」

北野正一(兵庫県立大学)「市場内存在である企業における労働発達の途」

梶原太一(高知短期大学)「根拠に基づく情報提供の照会と人間発達」

**4-2)並行セッション C(14:00-17:45)**

「人間発達と文化の経済学」 (7 号館 7F772 教室)

コーディネーター 神谷章生(札幌学院大学)、増田和夫(京都経済短期大学)

報告者：中谷武雄(元京都橘大学)

「アダム・スミスの「模倣芸術論」：模倣と創造の弁証法」

新村聡(岡山大学)「自由主義と人間発達」

南有哲(三重短期大学)「多文化共生の思想的基礎としての”人間中心主義”」  
藤岡惇(立命館大学)「自然・社会・政治・文化との関わりで「経済」とは何か。どんな位置にあるのか。ヒトの発達のためにはどんな位置に戻したらよいのか」

#### 4-3) 並行セッション D(14:00-17:45)

「人間労働と労働組合の諸問題」 (7号館 7F773 教室)

コーディネーター 大西広(京都大学)

報告者：佐中忠司(比治山大学)

「人間的労働についての一考察—W.モリスと柳宗悦の所説の比較」

冢田愛子(札幌学院大学)「人間発達と労働者の自立」

宮下武美(基礎経済科学研究所)

「山下東彦著『戦略としての労働組合運動』を読む-その今日的意義-」

#### 5)懇親会(咲くら 神保町店)